

関町図書館 本の修理教室

フランス風製本 ワークショップ

フランス装(※)を、背の綴じ糸が見えるようにアレンジした「フランス風製本」のノート作りを行います。本の構造や製本にご興味がある方は、ぜひご参加ください。

※「フランス装」とは

仮製本の一つ。中身より少し大きな表紙で四方を折り込み、中身をくるんで仕上げる。20世紀中頃までフランスで一般的だった本の販売形態。愛書家は購入後、製本所で自分好みの装丁に仕立て直してもらっていた。

日時：令和5年10月14日(土曜)

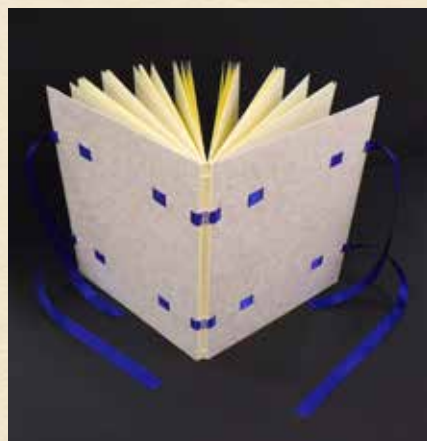
午後2時から4時まで

場所：関町図書館 2階視聴覚室

定員：10名

対象：中学生以上

申込：関町図書館カウンターまたは
電話にて受付



講師：コイドサチコ氏（手製本作家 / コイプレス代表）

神奈川県生まれ。武蔵野美術大学卒。在学中から版画、印刷、製本への興味が高まり、手製本技術を習得。手製本のワークショップや私家版の受注制作を行う。1枚の白い紙が絵や本になり、時空を超えて楽しさや思いを伝えることができる仕事をしたいと願っている。
「コイプレス」ホームページ：<https://www.koipress-books.com>



◇ お願い ◇ 発熱や咳などの症状がある方は参加をご遠慮ください。

お問い合わせ：練馬区立関町図書館 TEL 03-3929-5391